

め、多くの市民が自主的に活動を展開し、参加できる環境を整えます。

また、自立を目指すカギは健全財政の堅持であることから、町村合併に伴う財政優遇措置の終了を見据え、健全な財政運営を推進します。

行政評価の考え方により、積極的に施策・事業の見直しを行い、市民の理解を得て計画的・効率的な行財政運営を推進するとともに、時代の変化に対応できる職員の育成と組織づくりに努めます。

さらに、高度化、多様化する市民ニーズに対応するため、市民の意向を的確に把握するとともに、個人情報保護など情報管理を徹底したうえで行政の持つ情報の積極的な提供と説明責任により、市民と行政がそれぞれの役割を理解し、良好な信頼関係のもと協働によるまちづくりを推進します。



NPOによるパソコン教室

## ともに手を携えて 誇りを持てるまちづくり

誰もがしあわせを実感できる独立都市 さんむ



【コミュニティ推進と行財政の効率化】

## 市民と行政が協働してつくるまちづくり

市民一人ひとりが主役のまちづくりを進めていきます。  
市民と行政がそれぞれの役割分担を明確にし、  
お互いの信頼による協働のまちづくりを推進していきます。  
また、積極的に施策・事業の見直しを行い、  
計画的で効率的な行財政運営を図っていきます。  
さらに、時代の変化に対応できる職員の育成と  
組織づくりにも努めます。

